

探究と  
忍耐の  
その  
人間像に  
迫る



春季企画展

2025 4.19<sup>±</sup> - 6.22<sup>Ⓟ</sup>

[休館日] 月曜日(ただし、5月5日(月)は開館)、5月7日(水)

[開館時間] 10:00~17:00(5月2日、23日は~20:00) ※最終入館受付は閉館30分前まで

[入館料] 一般 1,100円(900円)、高大生 600円(400円)、小中生 300円(200円)

※( )内は、前売料金・20名以上の団体料金

※小学生未満、障がい者手帳等の交付を受けている方及びその介護者1名は無料

※前売券は2025年3月3日(月)~4月18日(金)まで、龍谷ミュージアムHP、

ローソンチケット(Lコード:55665)、セブンチケットほか主要プレイガイドで販売

[主催] 龍谷大学 龍谷ミュージアム、京都新聞、神戸新聞社 [特別協力] 浄土真宗本願寺派、本願寺

[後援] 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、(公社)京都府観光連盟、

(公社)京都市観光協会、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

[協力] 龍谷大学親和会、龍谷大学校友会

上: 沙漠地帯を横断するラクダ隊(部分) 大正3年 龍谷大学図書館 下: 吉川小一郎肖像写真(部分) 大正5年頃 吉川家

KOICHIRO  
YOSHIKAWA  
THE 3RD OTANI EXPEDITION MEMBER



龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

京都駅から徒歩約12分・西本願寺前

大谷探検隊

吉川小一郎



# 大谷探検隊

春季企画展

# 吉川小一郎

1885

明治18年(5月23日)

1歳

※年齢は数え年で表記

1897

明治30年

13歳

京都市下京区植柳尋常小学校卒業。  
西本願寺文学寮内で勉学に励む。  
私塾山本読書室入塾。

1901

明治34年

大谷尊重の相談役として  
西本願寺勤務。

1903

明治36年

西本願寺奉仕局室内部勤務。  
神戸・須磨月見山別邸勤務。

1905

明治38年

日露戦争に伴い中国へ  
戦時奉公活動。

1907

明治40年

神戸・二楽荘  
建築開始、勤務。

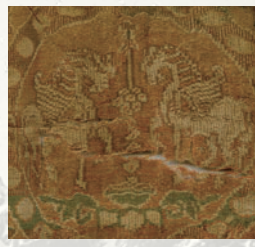
古写真  
(左:橋端超、右:吉川小一郎)  
明治45年 吉川家



「大谷探検隊写真帖」吉川小一郎作製 大正時代 吉川家



吉川小一郎が探検で使用していた機材  
(水準器、高度計、懐中時計)  
明治時代 龍谷大学図書館  
(展示:5月20日~6月22日)



朱地連珠天馬文錦(部分)  
アスターナ古墳群(トルファン)  
7世紀 龍谷大学図書館  
(展示:5月20日~6月22日)

伏羲女娲図  
アスターナ古墳群(トルファン)  
7~8世紀 龍谷大学図書館  
(展示:4月19日~5月18日)

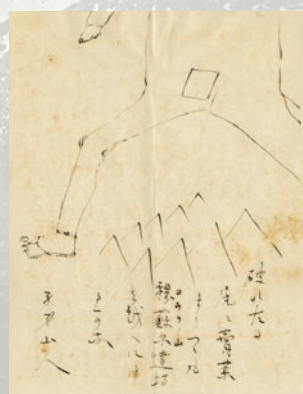


1911  
明治44年  
大谷探検隊出発  
(5月28日)。

死者の紙製靴  
アスターナ古墳群(トルファン)  
7世紀 龍谷大学図書館



探検地から送付された  
家族宛の書簡  
大正2年 吉川家



1914  
大正3年  
大谷探検隊から帰国(7月10日)。  
神戸・二楽荘売却の処理に従事。

1916  
大正5年  
二楽荘を辞去し  
京都に戻る。

1917  
大正6年  
本願寺絵表所勤務。

記念講演会  
「大谷探検隊の実像に迫る(仮)」  
日時 4月27日(日) 13:30~15:00  
講師 入澤 崇(元龍谷ミュージアム館長)

「大谷探検隊・吉川小一郎 対談秘話」  
日時 5月25日(日) 13:30~15:00  
講師 粕淵宏昭氏(米原市文化財保護審議会会長)  
会場 龍谷大学大宮学舎東翼101教室  
事前申込必要/聴講無料/先着150名/  
観覧券必要(観覧後の半券可)

スペシャルトーク  
講義室で学芸員が展覧会の見どころを解説します。  
日時 4月20日(日)、5月17日(土)、  
6月1日(日)、15日(日) 13:30~14:15  
会場 龍谷ミュージアム101講義室  
事前申込不要/聴講無料/先着30名/  
観覧券必要(観覧後の半券可)

学芸員と話そう  
展示室に学芸員が登場します。展覧会のこと、  
色々話してみませんか。(事前申込不要)  
日時 毎週木曜日 11:00~11:30  
会場 龍谷ミュージアム3階展示室  
※この時間は展示室内が少々騒がしくなります。  
ご了承ください。

ナイトミュージアム・ギャラリートーク  
5月2日(金)、23日(金)は  
20:00(入館は19:30)まで閉館します。  
※18:30より展示室で学芸員が作品を解説する  
ギャラリートーク(45分程度)を開催します。  
(事前申込不要/聴講無料/当日の観覧券必要)

西本願寺書院・飛雲閣、本願寺伝道院拝観ツアー  
大谷光瑞の時代、様々な歴史の舞台となった会場を、  
龍谷ミュージアムの学芸員が解説を交えながらご案内します。

【本願寺伝道院 拝観ツアー】  
日時 4月29日(火・祝) ①10:30~12:30、②13:30~15:30  
【西本願寺書院・飛雲閣 拝観ツアー】  
日時 5月10日(土) ①10:30~12:30、②13:30~15:30  
集合 龍谷ミュージアム101講義室  
定員 各回先着20名  
※参加費1名1,000円/観覧券必要(観覧後の半券可)/  
龍谷ミュージアムHPから事前申込が必要

ワークショップ  
「実演!体験!芸艸堂の木版画摺り」  
木版印刷の伝統技術を継承している摺師による摺りの実演鑑賞と  
木版絵葉書の体験摺りをしてみましょう。

日時 6月8日(日) ①10:30~12:30、②14:00~16:00  
会場 龍谷ミュージアム101講義室  
定員 各回先着30名  
対象 小学生以上  
持ち物 手ぶらでご参画ください。道具は貸し出します。  
※参加費1名2,000円(展覧会チケット1枚付き)  
※別途、展覧会チケットをお持ちの方、付き添いの方も  
参加費は必要です。/龍谷ミュージアムHPから事前申込が必要

関連イベントのお申し込み方法  
龍谷ミュージアムHP内のお申込みフォーム、ミュージアム受付、お電話にて  
お申込みください。イベントの内容は変更となる場合がございます。  
各イベントの詳細は龍谷ミュージアムHPをご覧ください。

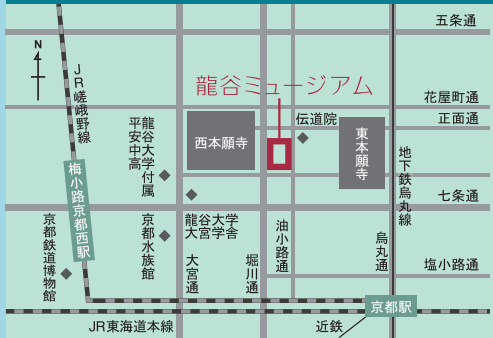


吉川小一郎  
昭和41年 吉川家

1963  
昭和38年  
紫綬褒章受章。

1978  
昭和53年  
吉川小一郎逝去  
(9月5日)。

別章「2022年特別展『博覧』その後」を併設し、  
「仏教児童博物館」や「平瀬貝類博物館」の初公開資料も展示。



状況によりやむを得ず予定を変更することがあります。  
最新情報は龍谷ミュージアムHPを、ご確認ください。

龍谷大学  
龍谷ミュージアム  
RYUKOKU MUSEUM  
〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下  
TEL:075-351-2500 https://museum.ryukoku.ac.jp

アクセス  
●JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分  
●京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車徒歩約2分  
※当館には専用駐車場はございません。  
ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。